

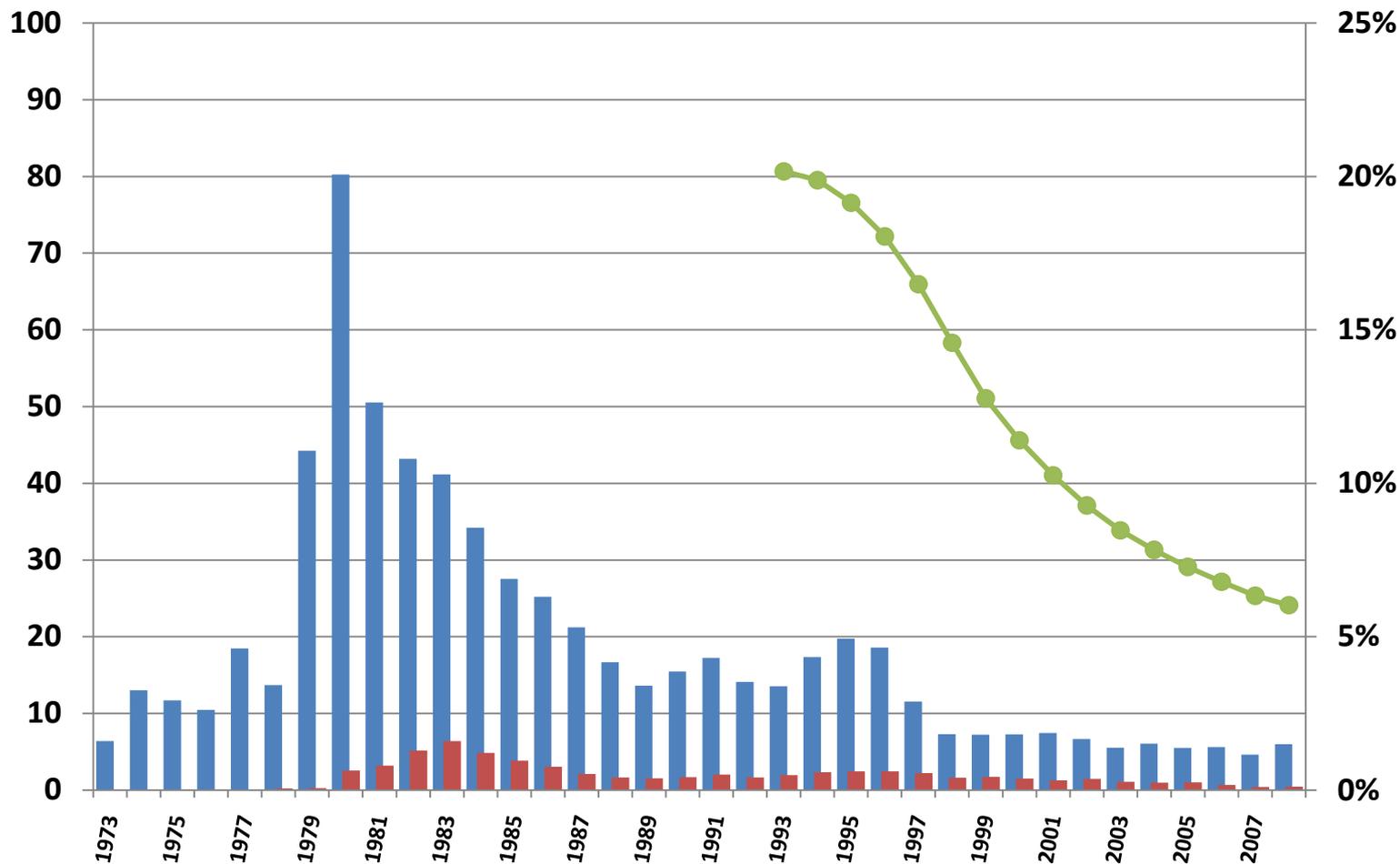
日本の太陽熱利用について

(社)ソーラーシステム振興協会
技術部 時岡義雄

日本の設置台数と普及率

万台/年

■ 太陽熱温水器 ■ ソーラーシステム ● 普及率



わが国で太陽熱を普及させるための課題

■ 魅力ある製品の開発

- デザイン性の向上（建築との一体化）
- イニシャルコストの低減化（材料費、施工費）
- 分かりやすい省エネ表示（販売時・使用時）

■ 安心できる施工・メンテナンス体制の構築

- 施工・メンテナンスの容易化・品質向上
（部品・工法の標準化）
- 優れた施工・メンテナンスができる技術者の育成

■ 普及支援政策の検討

- 太陽熱利用量の熱証書化など

■ 太陽熱の認知・イメージ向上

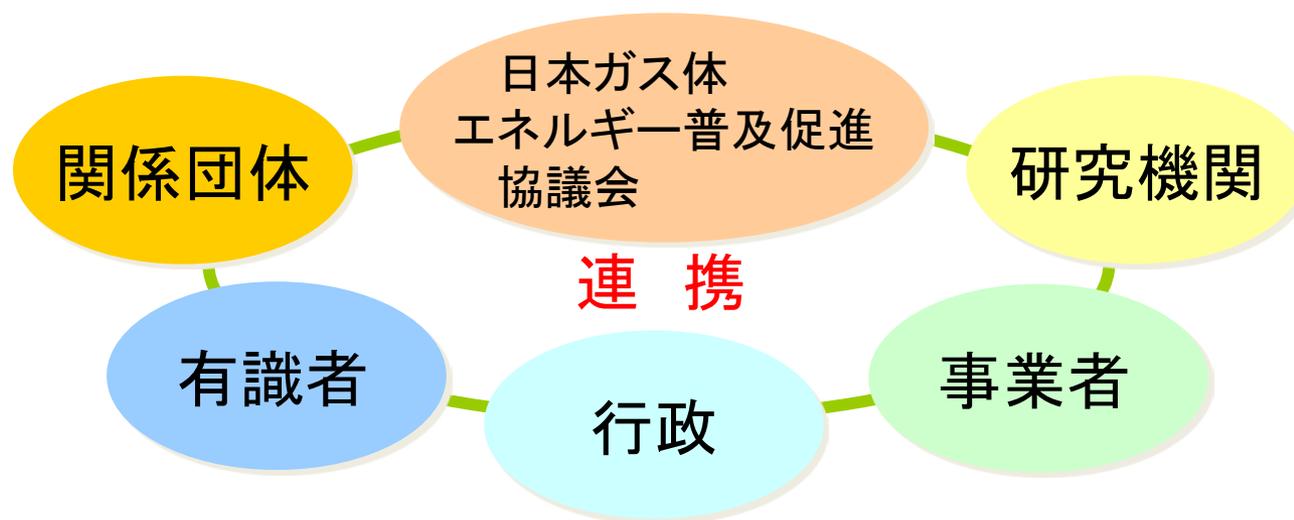
- 普及キャンペーン等によるプロモーション
- 優良機器の認定やラベリング制度



ソーラーエネルギー利用推進フォーラム

Solar Energy Utilization And Promotion Forum

(2009年6月11日設立)



フォーラムの基本的な考え方

ソーラーエネルギー利用推進のための政策面・技術面等の課題解決

ソーラーエネルギー利用システムの普及

地球温暖化防止・エネルギーセキュリティー確保

組織概要

ソーラーエネルギー利用推進フォーラム

【総会(シンポジウム)】

利用推進研究会等で取りまとめられた提言等の
発信を行う。

【利用推進研究会】

有識者、関係者により構成され、各部会の報告を
総括し、ソーラーエネルギー利用システムの普及
のために有効な施策の取りまとめを行う。

【専門部会】

ソーラーエネルギー利用システムの普及・拡大に
係る課題整理、解決方法、普及政策の検討などを
行う。

共通：普及政策

住宅関連：技術、標準化、デザイン

業務関連：技術 等

【事務局】

(日本ガス体エネルギー
普及促進協議会)
フォーラムの運營業務

【会 員】

(個人、企業、団体、行政)
提言等を取りまとめる際に、
会員の意見・情報などを
意思決定に反映

連携

情報提供
要望集約

意見
情報

サン&グリーンプロジェクト



主催
後援

(財)ベターリビング、(社)ソーラーシステム振興協会
国土交通省、環境省

支援自治体
参加企業

(社)住宅生産団体連合会、(社)リビングアメニティ協会
東京都、横浜市、名古屋市、掛川市、川根本町 他
OMソーラー(株)、(株)サンジュニア、長州産業(株)、(株)長府製作所、
(有)チリウヒーター、(株)ノーリツ、矢崎総業(株)

テーマ
目標普及台数
対象
植樹事業

BL-bs太陽熱利用システムで創エネ、CO2削減
20万台(2009年8月~2011年7月予定)
BL-bs太陽熱利用システム
支援自治体が主催する植樹事業等に資金提供(総額100万円。)



社団法人ソーラーシステム振興協会

今後の重点課題

- ソーラーシステムの分かりやすい表示

<見える化>

- 技術者の育成
- 施工の標準化

【既築】 システム・集熱器施工・配管標準化

【新築】 建築時から集熱器の取付を考慮した屋根構造を推奨・義務化

(例) 屋根面に集熱器取付用金物を標準装備